自立活動だより

自立活動部
R4年1月
第5号

今号から２回にわたって、スヌーズレンを用いて行った授業について紹介します。是非参考にしてみてください♪

対象児童・生徒：小学部 AB 中（3・4年生）	人数：8名
場所：3F 多目的ホール	教科名：集団自立活動
使用時間：13時50分～14時20分	使用頻度：毎週(木)6時間目

使用したスヌーズレン教具：ジュピターミディ、ミルキーウェイ、クッション、スヌーズレンミュージック

ねらい

〇音や光の刺激を感じリラックスして過ごす。　〇落ち着いた空間の中で指導者との関りを通して、関係性を築く。
〇好きな刺激を見つけて、自発的な動きを引き出す。

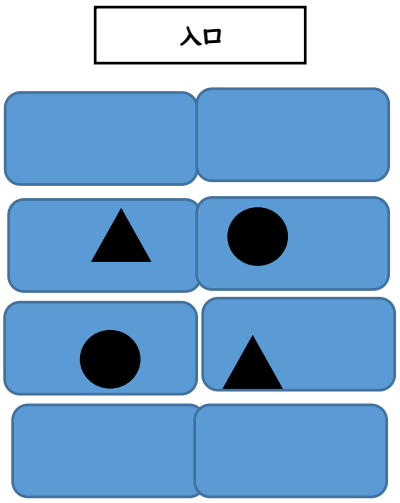
児童生徒の様子

〇指導者の膝の上に座っていた所から自分で姿勢を変え、目の前にあるミルキーウェイに自分から手を伸ばす姿が見られた。握った先をじっと眺めたり、口に入れて感触を確かめたりする姿がある。〇体に力が入りやすい児童も、指導者と一緒に横になり、落ち着いた空間の中でリラックスして過ごすことができている。〇グループには、週末になると疲れが出て疲れから不安を感じやすくなる児童もいるが、指導者とコミュニケーションを取りながらゆっくりと過ごすことで安心し、うとうとした表情を見せる様子が見られた。

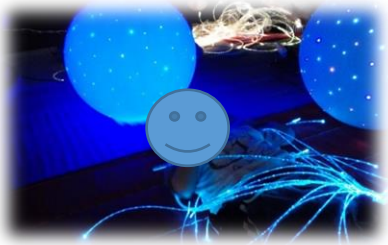
その他（配置図、気づいた点、工夫等）

〇8名での実施は多いかもしれないが、教材をバランスよく配置することで対応した。
〇教室を使用することが難しく、ホールで実施することになったが持ち運びが簡易なものであれば、1階から運び設置することができた。

配置図



▲：ジュピターミディ

●：ミルキーウェイ

クッションの配置場所は決めておらず、横になったり、抱きかかえたり、各自その時々で使用している。